

もしもの備えが命を守る!



いつ起こるかわからない災害に対し、備蓄はできていますか？
 発災後は、必要な物資が届くまで時間がかかる場合があります。
 自分や家族の命を守るために、我が家の備蓄を考えておきましょう。



高齢者世帯

- 介護食などの やわらかい食品
- 常備薬
- お薬手帳
- 杖
- 老眼鏡
- 防犯ブザーや笛 など

非常持出品 3日分

災害後、最初に持ち出すもの。
 約3日分を避難バッグに入れておきましょう。

- 非常食 調理不要のもの 3日×人数
- 飲料水 1日2~3ℓ×3日×人数
- 感染症対策品 マスク、消毒液、体温計など
- 携帯トイレ 1日約5回×3日×人数

- 貴重品 現金、通帳、保険証の写しなど
- 携帯電話・携帯ラジオ 充電器、バッテリー、乾電池含む
- 日用品 トイレトーパー、ライター、タオル、生理用品など
- 安全用品 懐中電灯、ヘルメット、軍手など



子育て世帯

- 液体ミルク
- 使い捨て哺乳瓶
- 離乳食
- オムツ
- おしりふき
- 幼児向けおやつ
- 母子手帳
・お薬手帳 など

マザーズバッグは、非常時に持出用として利用できます

あなたの家庭に合った非常持出品を考えよう

災害直後に必要なもの

-
-
-
-

あなたの家庭に合った備蓄品を考えよう

災害後1週間で必要なもの

-
-
-
-

全世帯の必需品

- 食料 レトルト食品、缶詰など調理して食べるもの 4日×人数
- 飲料水 1日2~3ℓ×4日×人数
- 簡易トイレ、携帯トイレ 1日約5回×4日×人数
- 調理器具、簡易食器
カセットコンロ、カセットボンベ、割箸、紙皿、ラップなど
- 日用品 ウェットティッシュ、ゴミ袋など
- 着替え、下着
- ランプ、ランタン



高齢者世帯

- 大人用 紙パンツ
- 予備のめがね
- 予備の入れ歯
- 入れ歯ケース
- 入れ歯洗浄液
- ヘルプマーク など

子育て世帯

- 粉ミルク
- 飲料水 (粉ミルク用)
- 離乳食
- 抱っこひも
- ブランケット
- 生理用品
・母乳パッド
- おもちゃ など

備蓄品 7日分

避難所や自宅で約一週間生活するためのもの。
 家屋が被災しても取り出せる場所に保管しましょう。

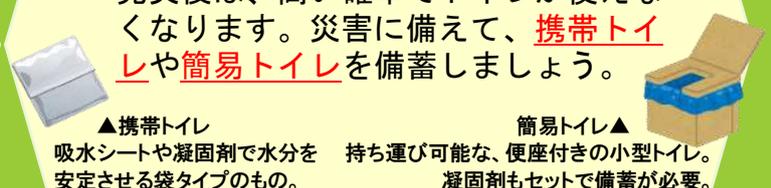
★ 上記は一例です。ご家庭の実情に合わせて備蓄しましょう。

ローリングストックで食品・日用品も無理なく備える



携帯トイレは絶対備蓄!

発災後は、高い確率でトイレが使えなくなります。災害に備えて、**携帯トイレ**や**簡易トイレ**を備蓄しましょう。



災害時のトイレ問題は深刻です!!



発災直後、家庭のトイレは高い確率で使えなくなります。避難所には仮設トイレが設置されますが、状況によっては混み合い、長時間待つ場合があります。

トイレに行くことを我慢するストレスと不安感が重なると、体調を崩すことも考えられます。災害時に備え、自分と家族の健康を維持するために、「携帯トイレ」「簡易トイレ」を備蓄しておきましょう。



簡易トイレ・携帯トイレも備蓄品に加えましょう

簡易トイレと携帯トイレ

コレがあれば災害時も安心じゃ!



●簡易トイレ
便器が使えないときのための、便座付きの小型トイレ。携帯トイレもあわせて備蓄が必要。



●携帯トイレ
洋式便器や簡易トイレ等にセットして使う、袋タイプのもの。簡単に使えて、ゴミとして処理できる。

携帯トイレの使い方

①便器にポリ袋をかぶせ、その上から携帯トイレ（便袋）をセット。



使用後は、携帯トイレだけ交換します。袋は便座に挟みましょう。

②《吸水シートタイプ》
便袋に吸水シートを入れてから用を足す。

《凝固剤タイプ》
用を足す前か後に、凝固剤を振りかける。

使用済みのトイレットペーパーも一緒にに入れて捨てましょう。



③袋から空気を抜き、口を強く縛る。



④一般ゴミと分けて保管し、まとめてゴミ処理をする。

携帯トイレの備蓄数の目安

あなたの家族に合わせて計算してみましょう

1日約 **5** 回 × **7** 日 × 家族 人 = 回分 最低

●携帯トイレと一緒に備蓄したいもの

- トイレットペーパー … 常に1袋多めにストックしておきましょう。
- ウェットティッシュ・消毒液 … 手を洗う代わりに、手拭きや消毒に使い、清潔にしましょう。